

日本天文学会ジュニアセッション 予稿作成のポイント (2022/12/28 山村)

学年の数字、アルファベットのみ半角、
後は空白、括弧等すべて全角。

項目タイトルなど、強調したいときは
フォントを大きくする、ゴシックにする、
など。太字、斜字は印刷に問題が起き
ることがあるので使わない。

この例にはありませんが、引用・参考
文献を明示すること。著者名、書籍の
場合にはタイトル・論文の場合には文
献が特定出来る情報・ネット情報の場
合はURLと閲覧日、ページ数など。
(例)

野本 憲一、定金 晃三、佐藤 勝彦編、シ
リーズ現代の天文学7「恒星」、1.8章
Yamamura, I.他, 2010, ApJ, 722, 682
日本天文学会編、天文学事典、<https://astro-dic.jp/> (2021年12月20日閲覧)

ジュニアセッション予稿原稿のサンプル

上下左右余白を3cm以上開ける
(テンプレート・サンプルを使えばOK)

ジュニアセッション予稿作成班

大阪 王子 (高2) 【青森県立九州高等学校】、埼玉 都 (中等3) 【愛媛県立天文中等教育学校】

要 旨

ジュニアセッションの予稿集作成の要点を、予稿集のスタイルで記述します。予稿集の出来上りのサンプルとして参考にしてください。実際の作成時には、ジュニアセッションHPに掲載されている「予稿の作成ガイド」を熟読してください。わからない点は遠慮なく、実行委員や世話人に質問してください。

1. はじめに

予稿集は、研究の成果を学会で発表したことを証明する公式な出版物です。自分たちの研究成果が、初めて聞く人にも伝わるよう工夫するとともに、間違いが無いよう注意して作成してください。特に気をつけていただきたいのは、作成した原稿が、予稿集の製本を行う編集担当者や印刷業者のPC環境で、作成者の期待したとおりに表示されるようにすることです。このためには、以下に述べる注意点をよく考えてください。

2. 原稿のサイズ、レイアウト

予稿原稿はA4、1ページで作成してください。紙面の上下左右にそれぞれ3センチメートルの余白を取ってください(このサンプルの余白は変えないでください)。ページ番号は入れないでください。ページ内でのレイアウト(段組など)に制限はありません。

3. 使用するフォントと最小サイズ

原則、Word上で以下のフォントのみをつかってください。Wordが使えない、などそれ以外のソフトを使う場合は、実行委員会に相談してください。どうしてもやむを得なく特殊なフォントを利用する場合には、「フォントを埋め込んだPDF」を作成してください(「予稿の作成ガイド」に推奨されるPDFの作成方法があります)。Wordの機能をつかった文字の変形(文字の効果、ワードアート)は、避けてください。

- ・和文 : MSゴシック (この文字)、MS明朝 (この文字)、
游ゴシック (この文字)、游明朝 (この文字)
※プロポーショナルフォント(MS Pゴシック、MP P明朝)は使わないでください。
- ・英文 : Arial (This character)、Century (This character)、Cambria Math (This character)
- ・文字サイズ : 8ポイント (このサイズ) 以上 (図中の文字サイズもこれに準ずる)

4. 図や表

図・表は、あらかじめ作成したものを、必ず「画像」に変換してから、原稿に貼り付けてください。図には例を示します。予稿原稿上で直接Wordの作図・作表機能等を用いて作成すると、印刷時にずれることがあります。図中の書き込み文字も含めて画像化してください。

予稿集は白黒で印刷されます。白黒でみてもグラフや画像が判別できるか、また文章の意味が通じるかを確認してください(「図中の赤線が・・・」ではなく、「図中の点線が・・・」などと書く)。

図表には必ず番号とキャプションを付け、本文から参照してください。

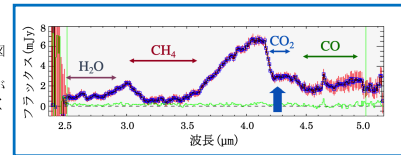


図1 画像に変換した図の例 (褐色矮星のスペクトル)

5. 発表タイトル、発表者情報

発表者の名前や所属に誤りがあると、正式な発表記録として認められなくなってしまいます。学校名は正式名称で掲載してください。氏名の正式な漢字が文字化けする可能性があるときは、普段使っている表記でもかまいません。「予稿集の作成ガイド」に詳しい表記ルールと例を掲載していますので、よく読んで間違いの無いようにしてください(例年、この間違いが非常に多いです)。

6. まとめ

研究内容を簡潔にわかりやすく示した予稿は、より多くの人に発表を理解してもらい、よい議論をおこなうことにつながります。「予稿の作成ガイド」をよく読んで上で、読みやすく正確な予稿を作成してください。投稿前に、表1に示したチェックリストで確認するとよいでしょう。技術的な問題や質問があれば、下の問い合わせ先で遠慮なく連絡、相談してください。

問い合わせ先: ジュニアセッション実行委員長 山村 一誠 (JAXA宇宙科学研究所)
E-mail: jsession@asj.or.jp

グループ名、部活名があるときは、
冒頭に。全角「:」で区切る。

図表は、文字も含めて画像に
変換してから貼り付ける。文字
は十分大きく(本文の文字と同
程度)
図表番号を振り、必ず本文か
ら引用すること